

“ありがとう”の心を感じて

校長 建部 敦



6年生から5年生への「引継ぎ式」より(2/16)

先日車を運転していて渋滞に巻き込まれた際、わき道からなかなか出られなくている車の手前で停止し、“どうぞお入りください”と道を譲ったのだった。すると私の車の前に入り込んだその車は後方のハザードランプをカチカチと点灯させ、“ありがとう”の意を伝えてくれた。よくある出来事だが、素直に“譲ってあげてよかった…”と温かな気持ちになった。

横断歩道を渡ろうとしている方がいれば運転している車を停止させるのは当然のことだが、渡り終えた小中学生からペコリと頭を下げられ“ありがとうございます”の意を伝えられたときも、嬉しい気持ちになる。県内どこでもよく見かける光景だから、全国どこの小中学校でも止まってくれた車に対してお辞儀をする習慣ができているのだろうと思っていたら、そうでもないらしい。

昨年の夏、ピアニストの福田直樹さんと里山ソムリエの黒田三佳さんの対談を視聴する機会があったが、東京から山形に住まいを移してびっくりしたことの一つに、横断歩道を渡ってお辞儀をする子どもがいることを取り上げていた。この姿を含め山形には自然体で歩み寄ってきてくれる人々がいること、豊かな感性になるものがあるということ等が、これまでのお二人にとって当たり前でないことだったという。

そういえば、小さな幼児の手を引いているお家の方々が、止まってくれた車のドライバーへお辞儀をしている姿もよくみかける。小さな頃から子どもたちは、都会では見られないというこのような姿を通し自然に学んでいるのだろう。

2月に入り学校では、「6年生から5年生への引継ぎ式」や「交通指導員さんとバス運転手さんに感謝する会」、さらには「6年生ありがとう集会」など、“ありがとう”の気持ちを伝える場面、伝え合う場面が増えてきた。言ってみれば今は“ありがとう”の季節といえる。この機会を生かしながら、地域の方々と一緒になって子どもたちの温かい心を一層育んでいきたいものである。

存分に楽しみました！スキー教室&チューブすべり

1月27日（金）に3年生から6年生までの4学年が朝日自然観でスキー教室を行いました。2年ぶりに開催できた今年度から新たに3年生も参加。各学年の小グループに分かれ、爽快な気分でゲレンデを滑り満足できる1日となりました。

また、1月31日（火）には1・2年生が朝日少年自然の家でチューブ滑りを思う存分楽しみました。どちらも多くの保護者の皆様からご協力いただき、誠にありがとうございました。



初市を見学しました！



1月23日（月）の午前中、大江町の初市を1・2年生が見学しました。あいにくの雪降る中でしたが、庄司俊夫様から初市や左沢の魅力をお聞きしたり、露店の様子を見学したりしながら、初市の様子を興味深く学ぶことができました。

給食に左沢高校生が考えたメニュー登場

2月7日（火）の給食は、左沢高等学校農業愛好会部の皆さんが考案したメニューでした。当日は3名の女子高生が4年生教室を訪れ、メニューのポイントを紹介してくれました。野菜がたっぷり入ったメインメニューのドライカレーは最高でした！



3月の予定

- 1日（水）読み語り
- 10日（金）4校時限（評価事務）
- 13日（月）振替休業日（3/18分）
- 14日（火）4校時限（評価事務）
- 15日（水）4校時限（評価事務）
- 16日（木）卒業式総練習
弁当持参

- 17日（金）修了式 通知表配付 卒業式前日準備
（4・5年生 弁当持参）
- 18日（土）卒業証書授与式
- 21日（火）春分の日
- 27日（月）離任式

